



KOKOKARA Fair トークセッションレポート

「コミュニティの活用方法

～DMM.make AKIBA ユーザーに聞く～」

2023年2月1日(水)～3日(金)の3日間にわたり開催された「[KOKOKARA Fair](#)」に、DMM.make AKIBA コーナーとして DMM.make AKIBA とスタートアップを中心とした関連企業 12 社が出展しました。

フェア内のイベント『KOKOKARA の巣』にて、「コミュニティの活用方法～DMM.make AKIBA ユーザーに聞く～」というテーマで行われたトークセッションには、光るスニーカーをつくるスタートアップから地方の造船メーカーまで、多様な新産業を手がける DMM.make AKIBA 活動企業の方々にご登壇いただきました。AKIBA の魅力について熱く語られたトークセッションの様子をお届けします！

登壇者紹介

・株式会社 ICOMA CEO:生駒崇光さん

「CES 2023 Innovation Awards」も受賞した折りたたむ前も後も、美しく、楽しいコンパクトに折り畳める電動オートバイ「タタメルバイク」をはじめ、モビリティやロボット、ハードウェアデバイスを中心に、プロダクトの企画・デザイン・開発を手がけています。

<https://www.icoma.co.jp/>



・株式会社 ORPHE 取締役:金井隆晴さん

「足元から世界を変える」をミッションに、センサーやコンピューターを内蔵した履物「スマートフットウェア」をはじめとするセンシング&クリエイティブプラットフォームを提供しています。

<https://orphe.io/>



・合同会社 techika 代表:矢島佳澄さん

スマートフォンと通信するスマート防犯アクセサリ「[yolni\(ヨルニ\)](#)」を手がけており、いざという時の位置情報通知機能などで夜道に安心を提供します。防犯ソリューションが不足する大人世代をターゲットとしたおしゃれなデザインと、アプリや外部メッセージングサービスと連携した細やかなユーザー体験が特徴です。

<https://techika.jp/>



・Creative Pocket 株式会社 CEO:福田慎也さん

「ものづくりに、ワクワクと企みをー」をコンセプトに、2020年5月12日に設立したハードウェアスタートアップ企業です。デジタルマーケティングの支援事業をメインで行なっており、自社D2C事業として、ハイハイ期専用カメラガジェット、赤ちゃんの特別な瞬間を「パシャ」と記録ベビパシャ®を開発しています。

<https://creative-pocket.co.jp/>



・イワキテック株式会社 DX 推進グループ 副グループ長:山口雄一さん

船用ハッチカバーをはじめとした多数の「船用関連製品」や、コンテナ用大型クレーンや橋梁に代表される「陸上機械関連製品」などの高付加価値製品を受注生産しているメーカーです。なかでも、コンテナ船に装備されるポンツーンタイプのハッチカバーは生産量・質ともに日本一の評価をされています。

<https://iwakitec.co.jp/>



・松山工業株式会社 代表取締役社長:鵜久森洋生さん

創業 75 周年を迎える工業用の素材・部品を扱う会社。信越化学工業のシリコン特約店業務を軸に、ゴムや樹脂などの加工品も扱っています。「お客様のお役に立つために出来ること」を実践しており、昨今は素材に捉われず、特にスタートアップの製品化全般の相談に応じることが可能です。

<https://www.j-matsuyama.co.jp/>



■ モデレーター

DMM.make AKIBA コミュニティマネージャー 生田 智子

トークセッション

"現役会員からOBまで、DMM.make AKIBA での出会いがビジネスの課題や悩みを解決"



まずはじめに、「DMM.make AKIBA との出会いと関わり方」について AKIBA 歴の長い順に伺いました。

ICOMA・生駒さん

「ICOMA をつくる前の会社から関わっていました。AKIBA が立ち上がるということで誘われたので、立ち上げと同時に入居しています。AKIBA の中でさまざまなご縁があり、所属する会社が何度か変わりましたが、今も現役としてタタメルバイクの開発を進めています。」

ORPHE・金井さん

「2014 年、ハードウェアスタートアップが盛り上がっていた時期だったので、最前線で楽しくやってみたいと思い入りました。現在は、OB 会員としてイベント登壇を中心に、どうやって製品化したかなど自分の知見を現役会員に伝えています。」

techika・矢島さん

「2015年の2月からです。元々DMMと付き合いがあったご縁で、AKIBAで活動する様子を日テレで放送していた「SENSORS」という番組で撮影することになったんです。そのままAKIBAに入居しました。今も現役会員です。」

Creative Pocket・福田さん

「2022年の1月に、当時あったスタートアップ支援のプログラムでAKIBAに入りました。もとはウェブ広告をやっていて、ハードのものづくりは初めてだったので、その時はものがなくて企画書だけでプレゼンして、支援を受けたんです。今もAKIBAには週に2〜3日います。」

イワキテック・山口さん

「イワキテックの社長が、AKIBAに行ったときに、感銘を受けてパートナー契約したんです。わたしはAKIBA担当としてAKIBAで課題解決につながるようなスタートアップ企業とつながって、実際に実証実験などにつなげています。」

松山工業・鵜久森さん(AKIBA歴7年)

「工業用部品の商社を営んでいます。最近では既存のビジネスは社員に任せて、企業や個人を繋いだり、経営を含めスタートアップの皆さまからの相談を受けています。当時のAKIBA会員の縁で金井さんの相談に乗ったのがきっかけで、AKIBAにジョインしました。」

"DMM.make AKIBA では、できないと言われることがない"



次に、「他のコミュニティとの使い分けや DMM.make AKIBA ならではの魅力」について教えていただきました。

ORPHE・金井さん

「24 時間使えるし、機材も使えるというのは大きいし、会員の人みんなモチベーションが高いと感じます。歩いて 3 分の範囲に、レーザーカッターや 3D プリンタがあったり、テックスタッフと呼ばれる技術の専門アドバイザーがいる。大学の研究室に似ているんですが、そこにプラスで産業経験がある人と気軽に相談できる環境があります。」

ICOMA・生駒さん

「アキバは世界的にもユニークだと思う。24 時間稼働しているし、近くに 24 時間店舗受け取り可能なヨドバシもある。機材もあって、人もいるのが AKIBA のよさですね。」

techika・矢島さん

「AKIBA には、行けば誰かしらいて、困ったら聞ける環境です。このあいだは福田さんにクラウドファンディングをどうやって成功させたか聞きました！対面で、お茶しながら気軽に相談できる、というのはありがたいです。」

イワキテック・山口さん

「AKIBA では、できないと言われることがないです。聞けば、必ず何かしらの回答が返ってきます。実際、イワキテックのゆるキャラ『テックくん』の LINE スタンプをつくるという時に、AKIBA で手伝ってくれる人を募ったところ、福田さんが手をあげてくれて、一緒にやりました。」

コミュニティマネージャー・生田

「私たちコミュニティマネージャーが、こちらで会員さん同士をつなげるということはしているのですが、LINE スタンプの件のように、会員さんたちがいつの間にか繋がって協業していた、なんてこともありました。知見を惜しみなく共有する方が多いと感じています。AKIBA としても今後、会員さん同士がさらに協力しあえるような取り組み作りを考えています！」

"ゆるっと集まることの偶発性が大事"



続けて、「コミュニティに入ることのメリット」についてもお話しいただきました。

ICOMA・生駒さん

「ゆるっと集まることの偶発性が大事だと思うんです。その中でアイデアが生まれて、製品化に至ることもあります。タタメルバイクも、雑談しながらこんなバイクあったら面白いよねっとホワイトボードに書いたことが開発のきっかけでした。世の中が思う、こうだよね、を逆張りして価値にし、新しい体験を生み出すことが、僕が思うものづくりの本当のイノベーションだと考えています。」

松山工業・鵜久森さん

「本当に冗談めいた会話が、いやちょっと試してみようかといった話になり、そこからイノベーションが生まれることがあるんです。コロナ禍のAKIBAは、ほとんど人がいなかったのでどうなるのか心配していたんですが、徐々にリアルなランチ会などが始まりました。そして、リアルな交流が増えれば増えるほど会員同士の協業が生まれていった。AKIBAの本質というのは、人と人との交わりじゃないかと思います。」

最後に会場から、「大阪にいたのですが AKIBA に入れますか」と質問があがりました。

コミュニティマネージャー・生田

「愛媛県から入居している実績(イワキテック株式会社)があるのでウェルカムです！」

松山工業・鶴久森さん

「楽しそうと思ったらまずは行ってみるのが大事。東西交流ができればいいですね。」

コミュニティにジョインすることで、新しいアイデアが生まれたり、課題解決につながることもあります。

ご興味を持たれたら、ぜひ一度「DMM.make AKIBA」にいらしてください！

まずは DMM.make AKIBA の交流イベント参加からお気軽にコミュニティにジョインしてみませんか